

第64回 花巻市景況調査結果

(2026年1月～3月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は99%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す。

⇒「業況判断DI 12.7ポイント減少」(▲21.4→▲34.1)

⇒「売上額DI 29.7ポイント減少」(▲15.2→▲44.9)

業況判断DI ▲34.1(全国平均▲11.4)

花巻市の業況判断DIは、全産業平均で▲34.1(前期▲21.4、前期差12.7ポイント減)とマイナス幅が拡大した。全国平均(▲11.4)と比較すると22.7ポイント、東北平均(▲17.4)よりも16.7ポイント低い数値を示した。産業別に見ると、建設業は36.8ポイント増加を示し、製造業は22.2ポイント、卸売業は50.0ポイント、小売業は17.1ポイント、サービス業は11.1ポイントマイナス幅が拡大した。建設業は3期ぶりにマイナスを脱した。来期の見通しは、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小され、その他の産業ではマイナス幅が拡大もしくはマイナスに転じると予想されている。

全国の調査結果では、▲11.4(前期▲15.1、前期差3.7ポイント増)となり、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業の業況判断DIは、▲10.1(前期▲15.7、前期差5.6ポイント増)と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。また、非製造業の業況判断DIは、▲11.7(前期▲14.9、前期差3.2ポイント増)と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。

東北経済産業局管内では、6県平均▲17.4(前期▲20.6、前期差3.2ポイント増)となり、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。また、岩手県では、▲18.8(前期▲16.8、前期差2.0ポイント減)となり、マイナス幅が拡大した。

(DI値比較)

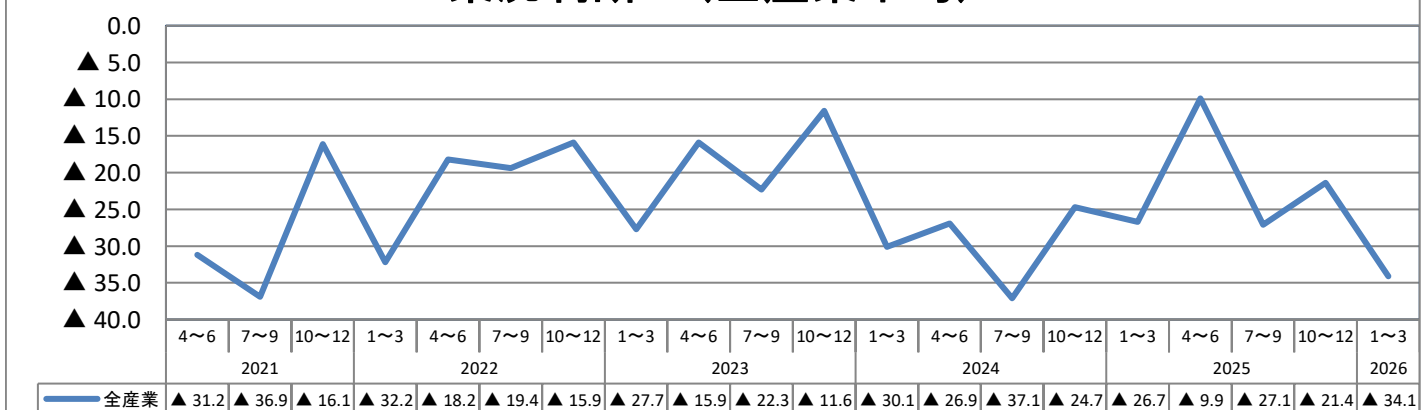
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
全国平均	▲ 10.1	▲ 6.5	▲ 7.6	▲ 19.9	▲ 8.8	▲ 11.4
東北平均	▲ 13.4	▲ 13.0	▲ 14.9	▲ 30.0	▲ 13.0	▲ 17.4

業況判断DI(前期比)

年	2021			2022			2023			2024			2025			2026	前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12								
製造業	▲ 50.0	▲ 38.9	5.6	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 22.2	11.1	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 38.9	5.6	▲ 16.7	↘	▲ 22.2	0.0
建設業	▲ 20.0	▲ 15.0	▲ 15.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 36.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 36.8	5.3	▲ 36.8	▲ 21.1	▲ 21.1	▲ 21.1	▲ 21.1	0.0	▲ 26.3	▲ 26.3	10.5	↗	36.8	▲ 52.6
卸売業	▲ 11.1	▲ 55.6	▲ 11.1	▲ 22.2	0.0	▲ 11.1	44.4	▲ 11.1	0.0	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 62.5	▲ 37.5	▲ 25.0	▲ 12.5	▲ 25.0	▲ 12.5	▲ 62.5	↘	▲ 50.0	▲ 50.0
小売業	▲ 41.7	▲ 36.1	▲ 31.4	▲ 51.4	▲ 31.4	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 34.3	▲ 25.7	▲ 42.9	▲ 31.4	▲ 62.9	▲ 42.9	▲ 48.6	▲ 31.4	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 74.3	↘	▲ 17.1	▲ 65.7
サービス業	▲ 33.3	▲ 38.9	▲ 27.8	▲ 44.4	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 11.1	0.0	▲ 22.2	5.6	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 27.8	↘	▲ 11.1	▲ 33.3
全産業	▲ 31.2	▲ 36.9	▲ 16.1	▲ 32.2	▲ 18.2	▲ 19.4	▲ 15.9	▲ 27.7	▲ 15.9	▲ 22.3	▲ 11.6	▲ 30.1	▲ 26.9	▲ 37.1	▲ 24.7	▲ 26.7	▲ 9.9	▲ 27.1	▲ 21.4	▲ 34.1	↘	▲ 12.7	▲ 40.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

業況判断DI(全産業平均)



資金繰りDI ▲21.6(全国平均▲9.9)

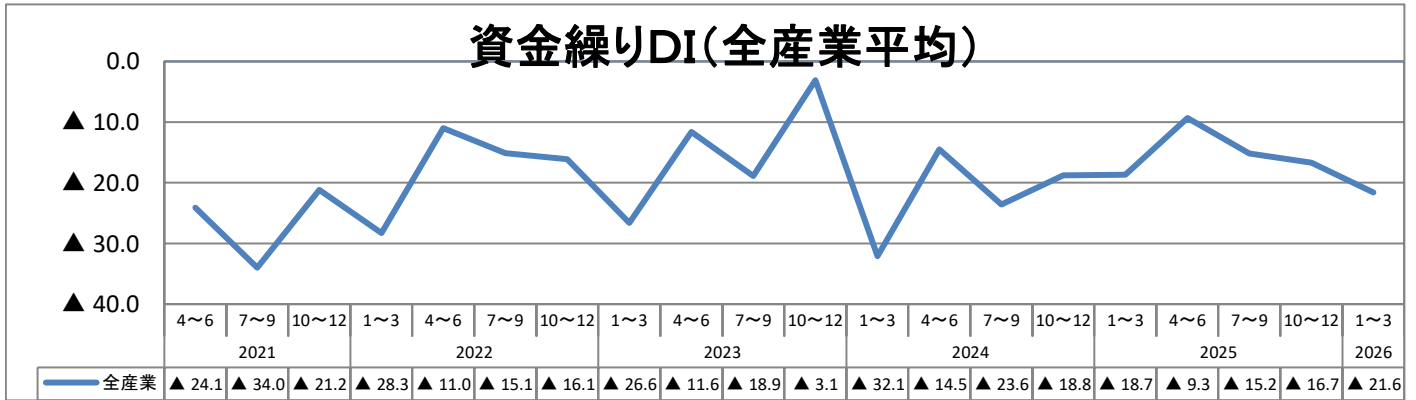
花巻市の資金繰りDIは、全産業平均で▲21.6（前期▲16.7、前期差4.9ポイント減）と3期連続でマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、建設業は10.5ポイント、サービス業は16.7ポイント増加を示し、製造業は27.8ポイント、卸売業は12.5ポイント、小売業は11.4ポイントマイナス幅が拡大した。来期の見通しは、製造業と小売業はマイナス幅が縮小され、その他の産業ではマイナス幅が拡大と予想されている。

全国の調査結果では、▲9.9（前期▲12.0、前期差2.1ポイント）と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業で▲10.4（前期▲12.8、前期差2.4ポイント増）と上昇し、3期連続でマイナス幅が縮小した。また、非製造業で▲9.8（前期▲11.8、前期差2.0ポイント増）と上昇し、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。

資金繰りDI(前期比)

年	2021			2022			2023			2024			2025			2026			前期増減	来期予想			
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			10~12		
製造業	▲27.8	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	0.0	▲27.8	▲27.8	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲27.8	5.6	▲22.2	↘	▲27.8	0.0
建設業	▲15.0	▲20.0	▲10.5	▲21.1	▲21.1	0.0	▲21.1	▲31.6	▲15.8	▲15.8	15.8	▲36.8	▲5.3	▲21.1	▲21.1	▲15.8	▲10.5	▲21.1	▲21.1	▲10.5	↗	10.5	▲36.8
卸売業	▲22.2	▲44.4	▲11.1	▲22.2	11.1	▲11.1	11.1	▲11.1	0.0	▲25.0	0.0	▲25.0	0.0	▲12.5	▲25.0	▲12.5	12.5	12.5	0.0	▲12.5	↘	▲12.5	▲25.0
小売業	▲44.4	▲33.3	▲34.3	▲42.9	▲22.9	▲25.7	▲42.9	▲45.7	▲14.3	▲37.1	▲25.7	▲42.9	▲28.6	▲45.7	▲25.7	▲42.9	▲37.1	▲34.3	▲45.7	▲57.1	↘	▲11.4	▲48.6
サービス業	▲11.1	▲44.4	▲33.3	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲5.6	▲27.8	▲11.1	▲16.7	0.0	▲27.8	5.6	▲5.6	▲22.2	▲5.6	↗	16.7	▲11.1
全産業	▲24.1	▲34.0	▲21.2	▲28.3	▲11.0	▲15.1	▲16.1	▲26.6	▲11.6	▲18.9	▲3.1	▲32.1	▲14.5	▲23.6	▲18.8	▲18.7	▲9.3	▲15.2	▲16.7	▲21.6	↘	▲4.9	▲24.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



従業員数DI ▲3.4(全国平均▲5.4)

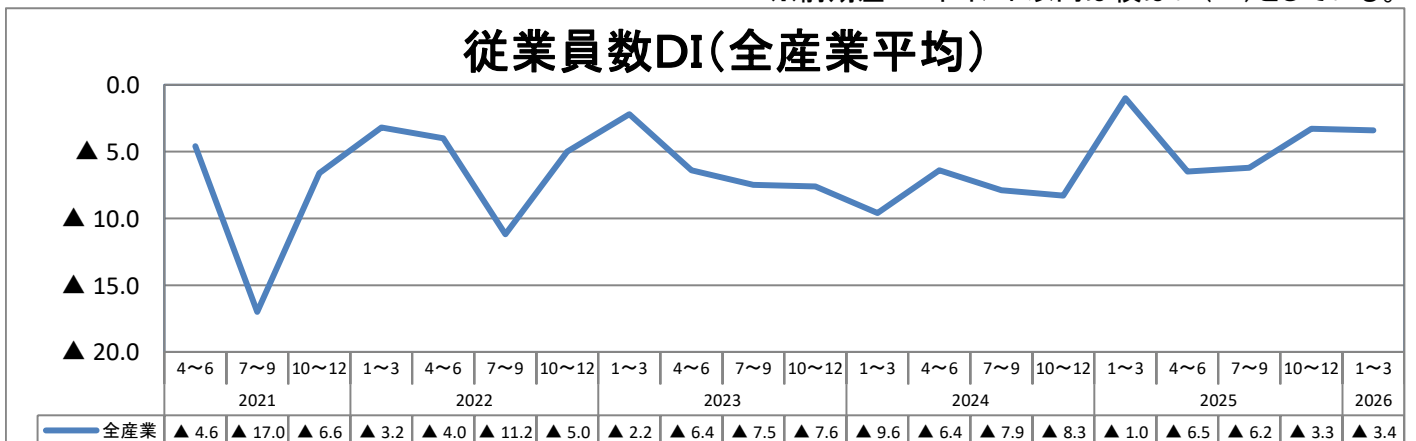
花巻市の従業員数DIは、全産業平均で▲3.4（前期▲3.3、前期差0.1ポイント減）とほぼ横ばいとなった。産業別に見ると製造業は5.6ポイント、卸売業は12.5ポイント、サービス業は11.1ポイント増加を示し、建設業は21.1ポイント、小売業は8.6ポイントマイナス幅が拡大した。来期の見通しは、全産業で低下もしくは横ばいと予想されている。

全国の調査結果では、▲5.4（前期▲4.1、前期差1.3ポイント減）と3期連続でマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で▲6.5（前期▲6.0、前期差0.5ポイント減）と低下し、3期連続でマイナス幅が拡大した。また、非製造業で▲5.0（前期▲3.4、前期差1.6ポイント減）と低下し、3期連続でマイナス幅が拡大した。

従業員数DI(前年同期比)

年	2021			2022			2023			2024			2025			2026			前期増減	来期予想			
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			10~12		
製造業	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	0.0	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲11.1	5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	5.6	↗	5.6	0.0
建設業	5.0	▲10.0	▲5.3	▲10.5	5.3	▲5.3	0.0	0.0	▲5.3	▲5.3	0.0	▲15.8	▲5.3	▲15.8	▲10.5	▲10.5	▲15.8	▲21.1	▲5.3	▲26.3	↘	▲21.1	▲26.3
卸売業	▲11.1	▲33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	▲22.2	▲11.1	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	↗	12.5	0.0
小売業	0.0	▲8.3	▲5.7	▲5.7	▲2.9	▲28.6	▲2.9	▲5.7	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲11.4	▲8.6	0.0	0.0	0.0	▲5.7	▲14.3	↘	▲8.6	▲14.3
サービス業	0.0	▲5.6	▲5.6	5.6	▲16.7	▲38.9	0.0	5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	▲11.1	0.0	▲11.1	▲16.7	▲5.6	5.6	↗	11.1	0.0
全産業	▲4.6	▲17.0	▲6.6	▲3.2	▲4.0	▲11.2	▲5.0	▲2.2	▲6.4	▲7.5	▲7.6	▲9.6	▲6.4	▲7.9	▲8.3	▲1.0	▲6.5	▲6.2	▲3.3	▲3.4	→	▲0.1	▲8.1

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



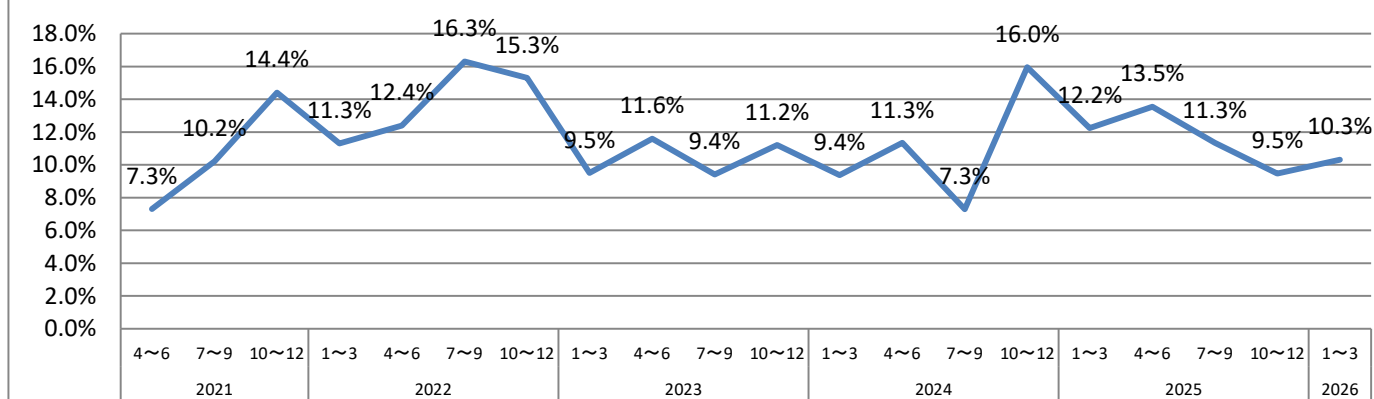
設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は10.3%（前期9.5%、前期差0.8%増）となり2期ぶりに上昇した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合は14.6%（前期9.5%、前期差5.1%増）となり、設備投資予定の企業は2期連続増加した。
- ・ 全国調査結果では17.0%（前期19.4%、前期差2.4%減）と4期ぶりに減少。来期の見通しは19.8%と増加を見込んでいる。

設備投資動向(今期)

年	2021			2022			2023			2024			2025			2026	前期増減	来期予想					
月期	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3							
全産業	7.3%	10.2%	14.4%	11.3%	12.4%	16.3%	15.3%	9.5%	11.6%	9.4%	11.2%	9.4%	11.3%	7.3%	16.0%	12.2%	13.5%	11.3%	9.5%	10.3%	▲	0.8%	14.6%

設備投資実施状況の推移(全産業平均値)



直面している経営上の問題点

【花巻市の調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	人件費以外の経費の増加	27.3%
	2位	金利負担の増加	25.0%
	3位	材料等仕入単価の上昇	15.9%
建設業	1位	材料価格の上昇	30.0%
	2位	官公需要の停滞	14.0%
	2位	人件費の増加	14.0%
卸売業	1位	人件費以外の経費の増加	21.7%
	2位	仕入単価の上昇	17.4%
	3位	人件費の増加	13.0%
小売業	1位	仕入単価の上昇	22.5%
	2位	需要の停滞	14.6%
	3位	消費者ニーズの変化	13.5%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	31.3%
	2位	人件費以外の経費の増加	14.6%
	3位	利用料金の低下・上昇難	12.5%

【全国調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	原材料価格の上昇	27.7%
	2位	需要の停滞	18.3%
	3位	生産設備の不足・老朽化	10.0%
建設業	1位	材料価格の上昇	33.2%
	2位	従業員の確保難	20.0%
	3位	熟練技術者の確保難	7.9%
卸売業	1位	仕入単価の上昇	23.7%
	2位	需要の停滞	20.3%
	3位	従業員の確保難	11.4%
小売業	1位	仕入単価の上昇	26.9%
	2位	消費者ニーズの変化への対応	13.1%
	3位	需要の停滞	12.8%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	21.9%
	2位	従業員の確保難	12.4%
	3位	利用者ニーズの変化への対応	11.2%

自由記述

【製造業】

- ・ 材料費・人件費が高騰しているが加工単価が上がらず経営が厳しい

【建設業】

- ・ 中東情勢による原油価格高騰でコスト増がみこまれ、既受注物への価格スライドにご理解頂くことが必要
- ・ 生コン・資材等の値上げ通知があり、銀行から他の仕入先を紹介いただき経費節約に務めているが値上げ対策に苦慮している

【卸売業】

- ・ 円安による仕入れ価格上昇
- ・ 仕入単価・人件費上昇分の販売価格転嫁が難しい

【小売業】

- ・ 店舗廃業や統合の話題が多い
- ・ 後継者無し
- ・ 人口減少と物価高で不況
- ・ 商店街店舗の減少で人通りが少ないうえバス路線の変更でも影響が出ている
- ・ 人件費等経費負担が上昇しているが売り上げの上昇がない
- ・ 通販増加の影響大
- ・ 児童数の減少が激しく、客数が減少
- ・ 人口・顧客・従業員減少

【サービス業】

- ・ 仕入・送料が値上がりし収入が減少しているが、税金は変わらず採算が合わない
- ・ 利用者ニーズの変化対応の苦戦
- ・ 後継者無し